

健全な財政を維持しています

健全化基準はすべてクリア

本市の平成25年度の健全化判断比率および資金不足比率については、前年度と比べて、実質公債費比率が1.1%改善し、すべての会計で国が定める早期健全化基準を達成しています。

しかし、財政状況は依然として厳しい状況にあり、引き続き行財政改革に取り組んでいきます。



【普通会計】を市民1人当たりで換算すると…
(人口33,218人：平成26年3月31日現在)

(歳入) 納められた市税 113,671円
(歳出) サービスに使ったお金 747,383円



高梁市の指標の範囲

区分	対象会計等	財政健全化法		
地方公共団体	一般会計	一般会計		
	普通会計	へき地診療所特別会計	実質赤字比率	
		養護老人ホーム特別会計		
		軽費老人ホーム特別会計		
		住宅新築資金等貸付事業特別会計		
		畑地かんがい事業特別会計		
	特別会計	国民健康保険特別会計	連結実質赤字比率	
		後期高齢者医療特別会計		
		介護保険特別会計		
		特別養護老人ホーム特別会計		
		水道事業特別会計		資金不足比率
		国民健康保険成羽病院事業会計		
		簡易水道事業特別会計		
		下水道事業特別会計		
地域開発事業特別会計				
公営事業会計	高梁地域事務組合	将来負担比率		
	岡山県市町村総合事務組合			
	岡山県後期高齢者医療広域連合			
	岡山県市町村税整理組合			
	岡山県広域水道企業団			
一部事務組合・広域連合	高梁市土地開発公社	地方公債費比率		
	公益財団法人成羽町美術振興財団			
	株式会社夢ファーム有漢			
地方公社・第三セクター等				

健全化判断比率 (%)

指標	24年度	25年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	12.77	20.00
連結実質赤字比率	-	-	17.77	30.00
実質公債費比率	14.3	13.2	25.0	35.0
将来負担比率	76.9	77.9	350.0	-

※実質赤字比率、連結実質赤字比率の「-」は黒字を表す。

用語の解説

実質赤字比率／普通会計における赤字額の大きさを示す比率

連結実質赤字比率／市の全会計における赤字額合計の大きさを示す比率

実質公債費比率／市の収入に対する公債費（毎年の借金の返済額）の割合を示す比率

将来負担比率／公社や出資法人も含め、市が将来支払う可能性がある負債の一般会計等の標準的な収入に対する比率

資金不足比率／公営企業特別会計で、営業収益に対する手持ち資金の不足額の比率（いずれの公営企業会計も資金不足は発生していない）

特別会計名	収入①	支出②	実質収支①-②
国民健康保険 (事業勘定)	40億6777万円	40億287万円	6490万円
(直診勘定)	6744万円	6744万円	0円
後期高齢者医療	4億9793万円	4億9720万円	73万円
介護保険 (事業勘定)	43億7076万円	42億8177万円	8555万円
(サービス勘定)	8926万円	8926万円	0円
特別養護老人ホーム	2億5173万円	2億5173万円	0円
簡易水道事業	11億5159万円	11億4956万円	0円
下水道事業	16億5967万円	16億5966万円	1万円
地域開発事業	5598万円	4411万円	1187万円
巨瀬財産区	776万円	666万円	110万円
宇治財産区	270万円	81万円	189万円
有漢財産区	18万円	16万円	2万円

10の特別会計（普通会計に含まれる5特別会計を除く）全てで、実質収支は黒字となりました。また、特別会計の実質収支の合計額は、1億6607万円となりました。

※ただし、介護保険（事業）344万円、簡易水道事業203万円の翌年度繰越財源を計算に入れています。

特別会計

企業会計名	収益的収支	資本的収支
水道事業	収入 3億1708万円	246万円
	支出 3億1946万円	648万円
成羽病院事業	収入 12億1119万円	2億3553万円
	支出 12億8344万円	2億5961万円

企業会計名	収益的収支損益計算（税抜）	純利益
水道事業	総収益 3億920万円	△258万円
	総費用 3億1178万円	
成羽病院事業	総収益 12億715万円	△8783万円
	総費用 12億9498万円	

地方公営企業法の適用を受ける公営企業会計については、厳しい経営環境の中で事務の効率化や節減に努めましたが、水道事業は給水収益の減少および減価償却費、ならびに修繕費、賃借料の増加に伴い、純損失は258万円となりました。

成羽病院事業は、建替え後の新病院の減価償却費の増加により純損失は8783万円となりました。

公営企業会計

用語の解説

収益的収支／運営費、維持管理費に要する経費や財源 資本的収支／建設および企業債償還に要する経費や財源

利用しやすい施設の整備



小・中学校、幼稚園施設改修事業 (1億6370万円)



新庁舎建設推進事業 (3億5297万円)



備中高梁駅バリアフリー化等整備事業 (1億584万円)

商工業・農林業の振興



住宅リフォーム事業費補助金 (3423万円)



竹の利活用啓発事業 (599万円)

観光・スポーツ・文化交流を促進



備中松山城ライトアップ事業 (158万円)



スポーツ交流推進事業 (1149万円)



シャルムサッカー教室 (10万円)

安心・安全なまちづくりを推進



すこやかプラン21推進事業 (1185万円)



在宅医療連携拠点事業 (1464万円)